

## 競争入札経過調書（最低価格落札方式）

件 名 航空管制ネットワーク性能管理センター（仮称）庁舎等警備請負

開 札 年 月 日 令和2年3月5日 （落札決定日 令和2年4月1日 ）

入札執行官署 東京航空局

落 札 金 額 ￥ 23,815,000 -

落 札 者 首都圏ビルサービス協同組合

予 定 価 格 ￥ 43,697,533 -

積 算 額 ￥ 43,697,533 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥ 39,725,030 -

調 査 基 準 価 格 ￥ 26,218,519 - 調 査 基 準 価 格 の 100/110 ￥ 23,835,018 -

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	第1回入札	第2回入札	摘 要
	入札金額	入札金額	
首都圏ビルサービス協同組合	21,650,000		第1回 落札
サンエス警備保障株式会社	30,800,000		

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

# 低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 航空管制ネットワーク性能管理センター (仮称) 庁舎等警備請負

調査を実施した業者名・住所 : 首都圏ビルサービス協同組合 東京都港区赤坂1-1-16

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	首都圏ビルサービス共同組合は、平成31年度警備契約中の株式会社KSP・EASTが加入する共同組合であるが、聞き取り調査を行ったところ、配置する警備員は引き続き株式会社KSP・EASTが行う予定である事が確認できた。同社は国及び民間の航空保安に関する警備業務を複数受託しており、航空・空港関連の警備に精通し実績を重ねているところである。当該契約は、単独受注での利益確保は難しいものの、会社全体の利益で吸収でき、契約した場合、空港関連の実績を重ねることにより宣伝効果が得られる。更に、本件の対象施設について、平成29年度にも実績があり、警備員の新たな採用や教育(入社時、新任教育及び実務教育)にかかる費用が軽減できる。
② 当該契約の履行体制	業者から提出された様式3「当該契約の履行体制」を確認し、業務遂行する上で支障がないと判断した。
③ 当該契約期間中における他の契約請負状況	業者から提出された様式4「当該契約期間中における他の契約請負状況」によると、当該契約期間中は15件の業務を請け負っている。業者に確認したところ、本契約に必要な警備員は確保されており、業務の遂行には問題がないと判断した。
④ 手持機械の状況	業者に確認したところ、履行にあたり必要な制服や装備品は、自社で準備することを確認しており、本件履行にあたり支障はないと判断した。
⑤ 過去に施工した公共工事及び発注者	大阪空港事務所/大阪空港事務所庁舎警備
⑥ 経営内容	調査対象者は政府機関・地方公共団体発注の業務を受注している。
⑦ 1から6までの事情聴取した結果についての調査検討	直接人件費については、過去から複数年にわたり、警備実績があることから警備員の新たな採用及び教育に係る経費について大幅に軽減できることから、積算価格との差異が発生したと思われる。なお、人件費については茨城県の最低賃金を上回っている。 首都圏ビルサービス共同組合(加入の株式会社KSP・EAST)は、過去の受注時においても特段の問題はなく、本件履行は可能と判断する。
⑧ 経営状況	経営状況-特段問題なし
⑨ その他必要な事項	特になし